



Colorful

2014年7月15日発行



[発行人] 小河原義一 [編集・発行] TOHO会事務局

TEL 03-5333-5851 info@tohogakuen.com

TOHO会第29号



TOHOKAI



www.tohogakuen.com/

会長あいさつ～2014年度を迎えて～小河原義一会長 / 2014年度TOHO会イベントのご案内
2013年度TOHO会活動レポート / 韓国OB座談会 / 元気です!TOHO会 / 皆さまからの近況報告
先生から卒業生へメッセージが届きました!

会長あいさつ ~2014年度を迎えて~ TOHO会会長 小原 義一 (1976年放送芸術科)



皆さんお元気ですか。今年度も15回目の定時総会を終え、前年度の反省点を踏まえながら今年度の事業計画を練り直し、役員の結果力も強化し、同窓会としての意義を更に強固にすべく走り出しております。今年度の事業計画には新企画は無く、毎年続いているレギュラー企画の充実を図ろうと考えております。その中でも、昨年見直した奨学金の「夢応援」の選考方法や支給金額を安定したものにし、定着させていくことが当面の目標といえます。また、台湾TOHO会も韓国TOHO会のように、自立させるべく2015年度には立ち上げたいと考えております。一方、国内の地域TOHO会も開催地を絞り、目的意識を明確にし、一人でも多くの卒業生に参加してもらえるような開催を目指したいと考えております。今後は卒業生たちの高齢化が進み離職率も高まり、「年代を超えた異業種交流」というスローガンも、変化していく時代の流れと共に変えていく必要性を問われ始めています。

2014年度TOHO会イベントのご案内

第9回韓国交流訪問 ~韓国TOHO会in SEOUL~

毎年秋に、ソウル市内で開催される韓国TOHO会in SEOULでは、地元韓国OBのほか、一時帰国中の在校生や韓国で働く日本人OB、先生方やTOHO会役員が参加し、交流と親睦を深めています。年齢や仕事を越えて海外ネットワークを広げてみませんか？ 地元韓国OBは勿論、日本からの参加も大歓迎です。

開催日: **9月15日(月)より**

会場: 韓国ソウル市内

対象: TOHO会員、在校生、ご家族、ご友人、教職員

★参加申込書と詳しい日程表をご希望の方は、同封ハガキにメッセージを記入のうえ、8月5日(火)までにご返送ください。ご自宅に郵送いたします。

ホームカミングデー2014

お帰りなさい! そしてようこそ母校へ。各校の学園祭会場で、今年もTOHO会がブース出展します。楽しいイベントを企画中です。ぜひお友達、ご家族お誘いあわせのうえご来場ください。

開催日: **11月2日(日)・3日(月)**

会場: 東放学園4校学園祭会場TOHO会ブース

東放学園専門学校・・・電波祭
東放学園映画専門学校・・・夢源祭
東放学園音響専門学校・・・響友祭
東京アナウンス学院・・・星誕祭

第2回中国・四国TOHO会 in 今治

2007年7月に広島で開催されてから、中国四国地方合同のTOHO会は7年ぶり、四国では3年ぶりの開催です。中国・四国地域在住、出身の皆さまぜひご参加ください。他の地域からの参加も大歓迎です。

開催日: **2015年1月24日(土)18時より** 会場: 愛媛県今治市内
参加費: 無料 お申込み: 同封ハガキまたはメールにて

★後日詳細をご郵送します。

第3回北海道TOHO会 in 札幌

2002年8月、2010年3月に続いて、4年ぶり3回目の開催です。北海道在住・出身の皆さんは勿論、他の地域の方もご参加ください。

開催日: **2014年10月4日(土)18時より** 会場: 北海道札幌市内
参加費: 無料 お申込み: 同封ハガキまたはメールにて

★後日詳細をご郵送します。

★各イベントの詳細のご案内は、随時TOHO会ウェブサイト、フェイスブックでお知らせします。

2013年度TOHO会活動レポート

■台湾視察

2013年7月20日(土)~22日(月)/台湾台北市

金子一義(副会長・1983年音響技術科卒)

「台湾TOHO会」設立準備の為、台北市を訪れました。TOHO会主催の食事を開き、当日は台湾の卒業生12名、役員、事務局、総勢20名程の会となりました。20代を中心に若い卒業生が多く、近況報告や、活発な意見交換の場となりました。近い将来「台湾TOHO会」が設立され、卒業生の為の、新しい交流の場になるよう願っております。



■第8回韓国交流訪問

2013年9月6日(金)~9日(月)/韓国釜山市・ソウル市

捺籍じゅん(運営委員・1990放送演技科卒)

釜山・ソウルにて開催された日本留学フェアにTOHO会でも初めての卒業生のブースを出展しました。日本からの出展ブースの中でひと際賑わっていたのがTOHO会ブース。実際、現場を重ねてきた経験に興味深く耳を傾ける姿や日本での生活・在学中の事等、緊張や不安が自然な笑顔になり、活気溢れるブースとなりました。また、「韓国TOHO会」には、韓国のOBと役員、教職員合わせて35名が参加し交流を深めました。



■ホームカミングデー2013

2013年11月2日(土)・3日(日)/東放学園4校学園祭

服部伸太郎(副会長・1997年放送アナウンス科卒)

先生方、TOHO会奨学生のご協力で、恒例「ダーツゲーム」のお店を出店し、在校生、卒業生、ご家族やお友達同士、高校生など様々な方の参加で大変盛り上がりしました。収益金86,300円は、日本赤十字社に寄付させて頂きました。TOHO会ではエンタメ業界だけではなく、業種や世代を超えた人とつながりのお手伝いができるかと思っております。皆さん今年もホームカミングデー一緒に盛り上がりましょう!!



■サウンドウォーク研修会 in 奈良

2014年1月25日(土)/奈良県奈良市

中間和之(運営委員・1976年音響技術科卒)

役員研修会となった、サウンドウォークが奈良市内で開催されました。参加者は、役員、事務局の9名、日本サウンドスケープ協会会員3名の計12名。興福寺を起点に廻りました。土曜に加え、若草山の山焼きも行われ、多くの入会。様々な外国語も飛び交います。賑やかな観光地と対照的に、野鳥が鳴く自然豊かな春日大社の社、どちらも世界遺産、古都奈良の町の音。その双方を体験出来た研修会でした。





韓国OB座談会

韓国留学生OBが1,000人を超えた2013年。幅広い業界で活躍する先輩と後輩がソウルに集まり、東放学園にまつわるエピソードを語り合いました。

韓国でこんなに頑張っている卒業生がいる。それを聞いてほしい!

小河原 今日は皆さんお忙しいところありがとうございます。今回、私が座談会をやると思ったのは、金龍雲さんと去年会って、日本に来て苦労して、頑張ったことを聞いたのがきっかけです。龍雲さんを先輩に引き合わせたかった。また、俊完さんは、苦労して卒業して、中古車販売の世界で頑張っている。うちの学校は、放送の学校なんですけれども、マスメディアに行くだけが人生じゃない。違う世界に行って、頑張っている卒業生が、韓国にもいることを、今回の対談で伝えたいと思ったんです。

金和東 なかなかそういうことを、共有し合える時間がないですね。せいぜい年に一度くらいですよ。

小河原 9月に韓国で行われた日本留学生フェアで、TOHO会が初めてブースを出したんですが、他の学校の関係者がとまびくりしたんです。「なんで同窓会がブースを出しているんだ」と。「子供が日本に行きたいと言っているけれど、大丈夫でしょうか?」と、親御さんも結構相談に来た。韓国事務所の李さんがちゃんと通訳してくれて、親御さんがほっとして帰っていききました。

金和東 私は日本との仕事をしているので、結構相談されますよ。

小河原 それはどうやってお答えになっています?

金和東 私はとにかく、本人が行きたいのであれば、行かせてくださいと言います。日本に興味を持っている若者が多いし、本人の気持ちがある程度であれば、親はやっぱり行かせたほうが良いんじゃないかと思います。実際、甥っ子も私の影響で日本に留学しているんです。私が全面的にバックアップして日本の大学を卒業しました。

小河原 皆さんのように韓国から日本に留学する人も、日本から韓国や台湾に留学する人もいます。みんな同じように不安なんです。

韓国から日本へ。東放学園との出会い。

小河原 ここからいろいろ聞きますけれど、皆さんなんで東放学園に留学したんでしょうか?

金和東 私は、偶然なんですよ(笑)。日本に行って、日本語学校で2年間勉強して、大学の願書を集めていたんです。仲が良かった同じ日本語学校の友達に、オーディオにすごい興味をもって、音楽が大好きだったんです。彼に「いまさら大学に行ってどうするの。放送はどう?」と誘われて、調べたら東放学園があったんです。東放が良いよって言っていたのに、彼は他の学校に行ってしまった。それも無責任ですね(笑)。

小河原 東放学園に決めたのは、何が一番決め手ですか?

金和東 私は、あの当時30歳くらいでしたから、技術を学んで、すぐに就職するには、東放学園が一番いいと思って、決めました。新聞奨学生をやっている、生活費、授業料でもう大変だったんです。一日の睡眠時間が3、4時間ですから。韓国からの仕立りは一切なかったんですね。早く就職して、仕事見つけなくちゃいけなかった。

小河原 すごく苦労したんだね。ありがとうございます。じゃあ俊完さんは?

俊完 私はもう、日本語ぜんぜんダメ…。恥ずかしいですよ。お酒飲んだら、日本語できるかな(笑)。私は夢があって、放送技術、カメラがやりたかった。奨学金を貰って一生懸命やっていたんですけど、就職できなかったんです。あるきっかけで、中古車の仕事を知って、最初は苦労したけどそれが上手くなったんです。私がTOHO会に来るのは、先輩や、後輩たちが一生懸命やっているのを見る

のが、すごく気持ちいいからなんです。

小河原 ああなるほど。後輩が頑張っているのを見たい。

俊完 私はよく後輩から電話が来るんですよ。それで一緒にお酒を飲んだりする。

小河原 それは、先輩として嬉しいですよね。

俊完 嬉しいですよ。まったく違う仕事をやっているのに。

小河原 TOHO会は、仕事や年齢が全然違って、ちゃんとみんなでお酒を飲もうっていう、異業種交流が趣旨なんです。先輩、後輩、仕事に関係なく、仲良くしてほしいんです。

金鉉洙 韓国のTOHO会もそうだと思います。そういう趣旨です。

小河原 鉉洙さんはなんで東放学園を選んだんですか?

金鉉洙 私もカメラマンになりました。高校を卒業して軍隊に行って、戻って来て、24歳で知り合いのカメラマンのアシスタントになりました。有名なカメラマンと仕事をするだけで、お金はもらえなかったんです。1年くらい活動して、ケーブルテレビに入社してから、やっとカメラマンとしてお金がもらえるようになりました。韓国でケーブルテレビが始まって、あちこちで大きな会社ができて、結構良かったんですが、一年くらい辞めることにしました。カメラマンとして大きな仕事をしたくても、基礎知識がなかったんです。どうすればいいかなと思って、韓国にある専門学校を探していたんですけど、やっぱり日本のほうが優れた技術を持っているんです。

小河原 日本に行くときは、日本語がしゃべれなかった?

金鉉洙 そうそう。

金和東 あいいうおからはじめるんですよ。

小河原 みんなそう?すごいなあ。

金鉉洙 仕事をやりながら、日本語を勉強するの

は難しかったです。東放学園を知ったのは、日本語学校や、アルバイト先の人に聞いて知ったからです。僕が留学して一番良かったのは、日本の仕事ができるようになったことなんです。2002年サッカーワールドカップの仕事も出来ました。

小河原 龍雲さんは何で東放学園を選んだの？

金龍雲 最初は、韓国の大学に行って、一年終わってから休学して軍隊に行きました。2年になって社会に出る前に、ああ、これから何をしようかと思いましたが、趣味ですとやっていた音響が一番面白く思いました。韓国の音響アカデミーで勉強して、PA会社に就職して、一年くらい働きました。その時、日本の歌手のコンサートがあって、部長がすごく日本語がべらべらだったんです。「日本で新聞奨学生をやったら無料で勉強できるから、おまえもやってみよう。」って言われたんです。最初は足立区竹ノ塚で一年、新聞配達しながら日本語学校に通いました。

東放学園に合格して、友達で紹介で学校に近い千歳烏山の専売所に移ったんです。社長からすごく良くしていただきました。

東放学園は韓国の卒業生が多く、歴史が長いし、先生たちが、新聞奨学生の面倒をよく見てくれたんです。9時から授業を受けて、学校が終わったら夕刊配達できるクラスに入りました。

小河原 学校がすごく理解があったんですね。

金龍雲 そうです。留学生のために、いろんな面倒をみてくれました。

皆の頑張りが、 学校の勲章になるんです。 それが、後輩のためにもなる。

小河原 では、自分の人生の中で、東放学園に入って何が良かったか？一言だけお願いします。

金俊完 私は、人生の中で大きな自信を持てるようになったこと。韓国留学生たちの生活は、毎日が戦争だったんです。朝アルバイトで新聞配って、夜もやって、韓国に帰ってから、それが自信になったんです。

金鉉洙 僕は東放学園で、基礎を学んだのが一番良かったし、そのおかげで、今まで仕事が上手くいっているんです。基礎から一生懸命教えてくれる先生がいました。僕は経験者として学校に入って、韓国と日本それぞれのやり方を学べたのが良い経験でした。東放学園を選択したのが良かった。

金龍雲 留学生の生活は毎日が戦争みたいというのは、僕もそうだと思います。本当に、いろんな苦労が一杯ある。それを我慢できて、卒業すれば、これからは何でも出来る。これからの人生で、これ以上の苦労はないだろうと思います。それが、頑張れば何でも出来るという自信になりました。

小河原 それは俊完さんと同じだね。

金龍雲 その自信や、先生たちの温かさを感じられて、ああ来て良かったという気持ちです。新聞の集金では、おばちゃんから子供まで会えるんですよ。集金しながら、いろんな話が出るし、いろんな家庭の日本人と付き合いが出来てそれも良

い経験でした。仲良くなってプレゼントを買ったこともあります。

金和東 私はひとつももらえなかった(笑)。あれだけ新聞配って。

小河原 和東さんはどう？

金和東 私は、基本的に自分が決めたこと、精一杯考えて判断したことは絶対後悔しない。それが私の哲学なんです。東放学園に入って2年間放送関係学んだこと、今それがすべて生かされているわけではないですが、その2年間自分が学んだことは、全部、今の自分に何かの形で生かされていると思うんです。その時の苦労、日本に行ったことが、私の人生ですごく大きな変化でしたし、大事な2年間だったと思います。人生の中で最高の選択だったと思っています。日本に行ったこと、東放学園に行ったこと、今やっている仕事のこと、すべてよしと思っています。

小河原 最後に、僕が東放学園に入ってよかったことを一言だけ言えます。大勢の大好きな後輩たちに出会えたことです。今日はありがとうございました。

取材協力：
韓国TOHO会会長 / 金 根鎬(キム グンホ)
2002年音響技術科卒業
サウンドストリーム 代表

東放学園韓国事務所 / 李 榮俊(イ エイシユン)
1995年放送広告科卒業
Too Korea

Profile

Yoshikazu Ogawara
×
Hwa Dong Kim
×
Joon Wan Kim
×
Hyon Soo Kim
×
Yong Woon Kim



司会 TOHO会会長
小河原義一 1976年
放送芸術科卒業
株式会社TBSテクニクス 管理本部 人事労政部
東放学園在学中より、テレビ番組のタイトルデザインに関わる。主な作品に「刑事コジャック」「ふそろいの林檎たち」「サ・ベストテン」など。グラフィック分野では1986ニューヨークADCCに入選している。



キム ファドン
金 和東 1996年
放送技術科卒業
「B H & G」(Beauty, Health, Global)代表。
日本と韓国の社員研修、生産革新、現場研修等の事業を経て、サムスン社員の日本研修プログラムを立ち上げる。現在は、健康食品を取り扱う輸出エージェンとして、日本、韓国、台湾に商品を紹介している。



キム ジュンワン
金 俊完 1998年
放送技術科卒業
2000年から現在まで、i-CAR代表として、中古車販売に携わる。
韓国京畿道を中心に、韓国、米、日本、ヨーロッパを幅広く販売している。



キム ヒョンソウ
金 鉉洙 1999年
放送技術科卒業
フリーカメラマン。2005年からDream-K Media 代表を務める。
韓国の人気バラエティ番組、M Net「Super Star K」、INAKASU(歌番組「私は歌手だ!」、日本ではNHK、テレビ朝、CXのニュース、サッカー等のスポーツ中継等に携わる。



キム ヨンウォン
金 龍雲 2012年
音響技術科卒業
JYP Entertainment レコーディングエンジニア。卒業と同時に韓国の大手芸能事務所JYP Entertainmentに入社。「2PM」「Wonder Girls」等のアルバムに、レコーディングエンジニアとして参加。



元気です！ TOHO会 TOHO会会員インタビュー

質問内容 Q1：現在のお仕事や近況など Q2：学生時代の思い出 Q3：TOHO会の今後の活動への抱負など

清宮 拓 (2011年放送音響科卒)

1. 現在は「ひろおび」のミキサーになるための研修をしつつ「あさちゃん」など生放送のプロア業務、「いっぴく!」におけるIP中継業務、スタジオでの収録業務をしています。またスタジオ業務がないときなどはENG業務やニュース中継などもしています。
2. 授業外で先生方と一緒にやった映画のMAやイベントの収録が印象深いです。授業では味わえない「先生方と一緒に「仕事」をしている」ということが当時ではとても嬉しく思え、やりがいを感じたことを覚えています。
3. 会報も楽しみにしていますが、定期的に集まる機会などを設けていただけたら是非参加したいです。自分とできることがあれば協力したいと思えます。他局・他業種で働いている先輩方の話を聞いてみたいです。



山西有希 (2003年音響芸術科卒)

1. 若旦那(湘南乃風)のソロ活動におけるマネージメントを行っています。小さな会社の為、基本的なスケジュール管理や日々のアーティストケア、音源制作、ライブ制作はもちろん、ファンクラブ運営やグッズの制作まで、アーティスト活動に関わる内容の全てを行います。
2. ずっと学校にいるのではないかと疑われる程学校で過ごしていました。勝手に企画して先生を巻き込んで行ったもちつき大会等、かなり自由に楽しんで過ごさせてもらいました。
3. 何年もお仕事でお付き合いのある方が、意外と東放出身者だと後々わかることが何度かあります。きっと気づかないところでそんな方がまだまだいらっしゃると思うので、気軽に交流できる機会をもてれば嬉しいです。



廣田 佑介 (2012年デジタルアニメーション科卒)

1. 私は現在、株式会社A-1 Picturesで「制作進行」と言う業務を日々行っています。主な仕事の内容は、各担当話数の納品までのスケジュール管理及び素材の受取確認、打ち合わせのセッティング等になります。最近ではアニメ『お嬢様七ヶ々の埋蔵金』を担当させていただきました。
2. 学生時代の思い出は多々あるのですが、中でも一番は、2年の頭頃から講師の紹介で、実際に業界でお手伝いさせていただいたことです。学業との両立は大変だったのですが、あの出会いがあったからこそ今の会社にも入れました。ただ心残りがあるとすれば、ちゃんと授業を受けられなかったことです(笑)。
3. 活動内容をちゃんと理解できていないのですが、これを機会に同じ業界を目指している方々のお手伝いが出来ればと思っています。



磯口 裕美 (2010年放送声優科卒)

1. 現在は、役者を目指しつつ日々アルバイトに励んでいます。所属している劇団などは無いですが、縁あって7月に舞台に立たせて頂くことになり、久々の稽古に奮闘中! 充実した毎日を送っています。
2. 沢山ありますが、やっぱりまず合宿ですね。クラスの皆と仲良くなったのが本当に嬉しかったです。大切な友達と一緒に過ごした毎日や一緒に頑張ったこと全てが、私にとっての一生物の思い出になっています。
3. 私自身、奨学金制度を利用していたので、TOHO会にはそういった面でも本当に支えられました。今度は自分が、これから夢を目指して頑張る後輩の皆さんの力になりたいです。年代を越えた仲間を増やしたいですね。



皆さまからの近況報告

アナウンス実習の茂木先生の「感動、感受性の旺盛な若い時こそ海外をみるように」の言葉は、その後の私の指針になりました。卒業後はチャンスを見つけて、北米、東南アジアへの視察旅行に参加、時折ハレリサリタイル&音楽発表会のアナウンスをする際、今も思い出します。

戸田美恵(1978年アナウンス系卒・岡山県)

先輩卒業生の阿南敦子さん率いるTEAM6gという劇団を中心に舞台活動中。ペーはーKIDSメンバーとの交流は今でも変わらず続いています。9月上旬に大塚萬劇場TEAM6g本公演出演します。

中川優子(1998年放送声優科卒・東京都)

今でもクラスメートとは頻りに会って、お互いの近況報告や、学生時代の昔話などで盛り上がっています。勤務先の兼任佐藤で、今年の4月に部署の異動(赤坂→緑山)があり、勤務地も仕事内容も変わり、心機一転頑張っています。

田辺俊一郎(2008年演出デザイン科卒・東京都)

現在、東京ビデオセンターからNHKエデュケーションalに転向しております。囲碁、将棋関係の4つの番組を担当しております。NHK内でTOHOのストラップ入館証をつけたのが私です。是非お声かけ下さい。

森井清次(1984年放送芸術科卒・東京都)

在学中より4年間、新宿のルミネのよしもとで音響をしておりましたが、現在は地元に戻り、石川県立音楽堂・オーケストラ・アンサンブル金沢事務局で職につけております。

結婚しておりませんが、周りの協力によって大好きな仕事との両立をさせて頂いております。

大角有紀子(旧姓:田村)(2002年音響技術科卒・石川県)

広告デザインや番組・舞台などの制作を行うAge Global Networks様に就職。毎度大きな案件を任せられ辛い思いもしますが、社内の人達に助けられ自分の成長と仕事の達成感が得られて毎日充実しています!

志村麻奈貴(2009年放送芸術科卒・東京都)

東放学園の先生から卒業生へのメッセージが届きました!

加藤 玲奈先生 東京アナウンス学院 学務管理部



卒業生の皆さん、お元気ですか? 5年前まで杉並校舎で、今はアナウンス学院で働く加藤です。この仕事を始めてすっかりテレビ、舞台っ子になりました。番組クレジットや公演チラシ等に皆さんの名前を見つけたのは嬉しく思っています。機会があれば元気な顔も見せに来て下さいね。

深沢 美すず先生 法人本部・人事育成部



お元気ですか? ロビーでの楽しげな声、はじける笑顔、いろいろ目に浮かびます。懐かしいお顔を、またお目にかかれたらうれしいです。私は新宿研究所へ異動しましたが、音響へ!杉並校舎へ!と飛んでいます。学校に遊びに来てください。お待ちしておりますね!

岡村 朗先生 東放学園音響専門学校 学務管理部



みなさんお久しぶりです。長らくお世話になった音響を離れて、入学相談室で全国の高校生と会っていました。このたび音響に戻ることができて、就職担当として頑張っています。新しい清水橋校舎に遊びに来てください。

吉田 諭敏先生 キャリアサポートセンター 就職・デビュー支援室



杉並校舎での5年間を経て、2010年4月からキャリアサポートセンター勤務です。異動して就職支援の幅を広げる事ができました。卒業生の皆様、どうぞお気軽に就転職相談にいらして下さい。心からお待ちしております。

